

家の傾きを直す「沈下修正」ホントの話

地震、豪雨災害の後には傾いた住宅が多く出てきます。そうした住宅を直す沈下修正工法は代表的なものだけでも6種類あります。それらの基本的な知識をお伝えするセミナーを開催します。お施主様や工務店から相談を受けた際に、インターネットを検索して近隣の沈下修正業者から見積りを取って、安易に彼らの言い分をそのまま受け売りしていませんか？住宅や地盤のN値、そしてお施主様があと何年その家を使いたいのか？を聞いて最適な工法を提案することが、これからの建築士には必要となってきます。この度のセミナーでは東日本大震災で高知県から浦安市災害対策本部に招聘され、現在は全国区で沈下修正、軸組補正工事を行っている「曳家岡本」の代表、岡本直也親方による現場の声をお届けします。



講師の著書紹介 曳家が語る家の傾きを直す「沈下修正」ホントの話 (主婦と生活社)

田舎の曳家職人が、東日本大震災の液状化で傾いた家を直すため、千葉県浦安市に招聘されたことで人生が激変。日本全国で数多くの「沈下修正」工事を請けおってきたこの7年間に、見聞きした現場の情報を伝える。 [特別対談] 曳家岡本・岡本直也 × 前浦安市長・松崎秀樹を収録

日時 2018年11月16日(金) 18:30~20:30 (受付開始18:00)
 会場 東京建築士会会議室 (東京都中央区日本橋富沢町11番1号富沢町111ビル5階)
 参加費 正会員・準会員: 1,000円 一般: 2,000円 (支払いは事前振込です)
 定員 40名 (申込先着順)
 申込方法 東京建築士会HP、若しくは下記URL/QRコードよりフォームにアクセス頂くか、必要事項をご記入の上メールまたはFAXにてお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/iLTb1UKfWvQSre2s2>



申込書		FAX : 03-3527-3101
		e-mail : kasagi@tokyokenchikushikai.or.jp
ふりがな		
氏名	(歳)	
申込種別	正会員 ・ 準会員 / 一般	
住所		
TEL		
勤務先名		
返信先e-mail (又はFAX)		

